

## カーテンレール

## リネア カバートップ ダブルセット

取扱説明書No.C-160043

初版

## 取扱説明書

## ■ 取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)

## ! 警告

- 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。木部は15mm以上の厚みが必要です。
- 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

## ! 注意

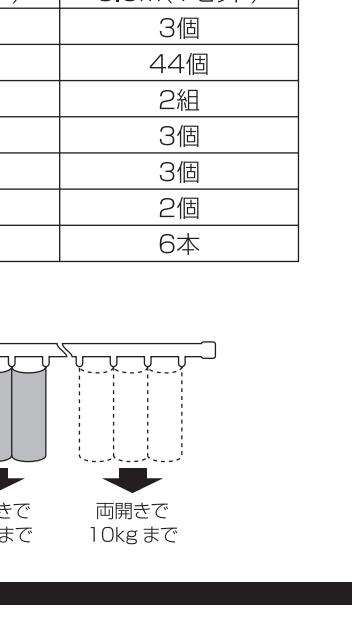
- 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
- 製品は、水平に取付けてください。
- レールを伸縮させる際にレール端部でケガをしないようご注意ください。



## ■ 使用上のご注意(使用前に必ずお読みください)

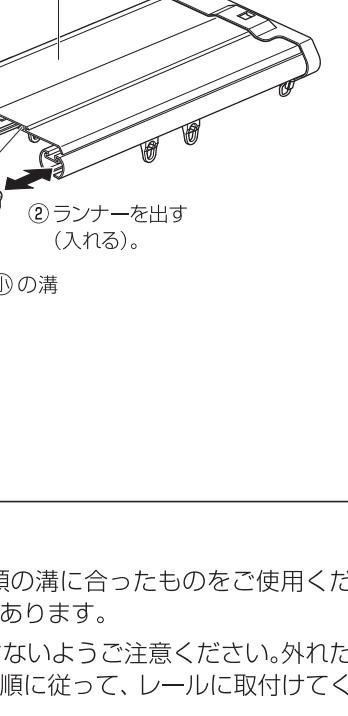
## ! 警告

- カバートップはカーテンレール上部を塞いで、レール上部からの空気の流出を防ぎ、省エネ効果を高めるための部品です。カバートップの上に物を乗せないでください。
- 製品に物を吊り下げる、カーテンにぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。
- カーテンは必ず耐荷重内でご使用ください。

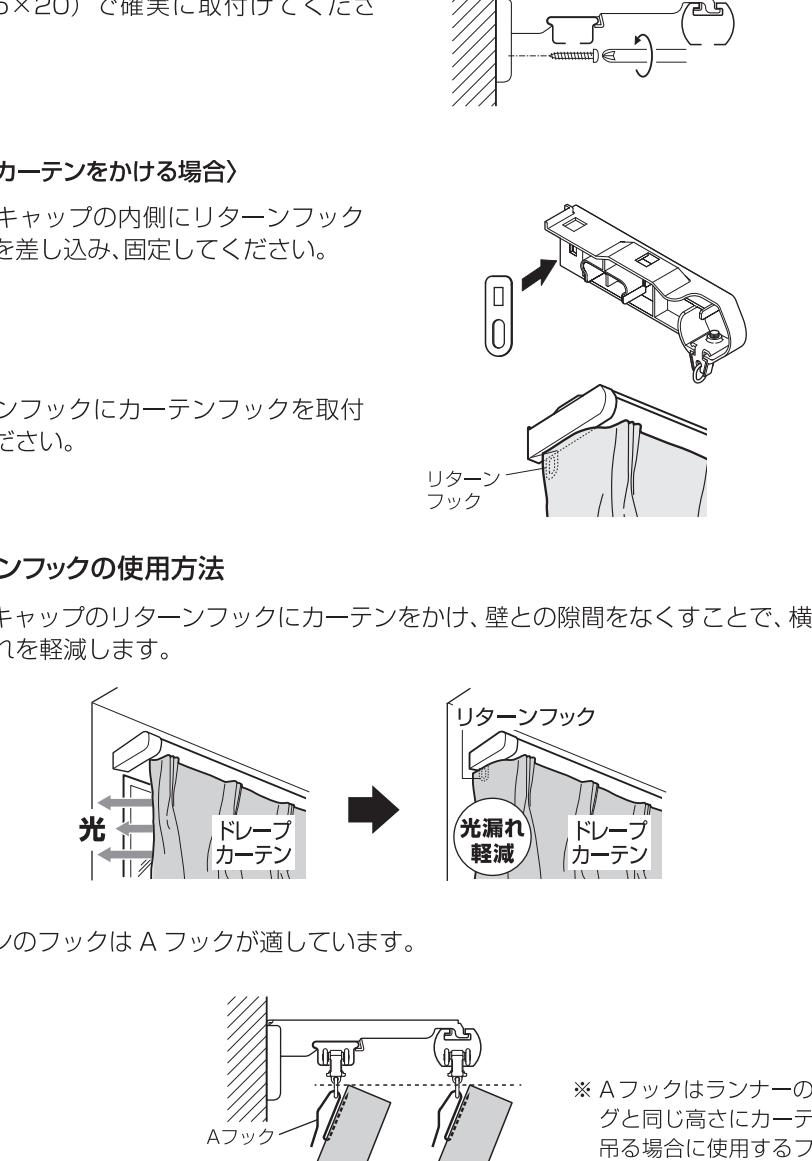


## ! 注意

- 強風の時は、必ず窓を閉めるかカーテンを全開にした状態にしてください。
- 開閉動作の範囲内に破損の恐れのあるものや操作の障害になる物を置かないでください。
- 火のそばでのご使用は絶対におやめください。



## 製品全体図及び部品名称

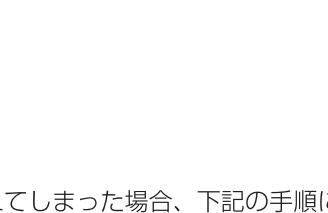


## ■ 部品入数

部品名	2mセット	3mセット
ドレープ側レール(大・小)	2.0m(1セット)	3.0m(1セット)
レース側レール(大・小)		
ドレープ側キャップストップ(大・小)	各1組	各1組
レース側キャップストップ(大・小)		
カバートップ(大・小)	2.0m(1セット)	3.0m(1セット)
カバートップ固定具	2個	3個
静音ランナー	28個	44個
静音マグネットランナー	2組	2組
ダブルブラケット(大)	2個	3個
ダブルブラケット(小)	2個	3個
リターンフック	2個	2個
取付けネジ(ナベΦ3.5×20)	4本	6本

## ■ 耐荷重(カーテン総重量)

- 片開きカーテンの場合:5kg  
※ レース側レールには3kgまで
- 両開きカーテンの場合:10kg(片側5kg)  
※ レース側レールには6kg(片側3kg)まで



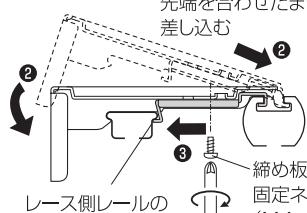
## 製品の取付け/取外し方法

## ■ 取付け寸法図(mm)

## &lt;正面付け&gt;

40  
11  
10  
95  
+810cm以内  
5~10cm  
等間隔(または60cm以内)  
5~10cm

- ①レールセットを最大まで引き伸ばして、レール①からレール②を引き抜いてください。  
②レール端部からランナーの出入を行ってください。  
③レール④の中にレール①を入れるようにして組み立ててください。  
※カバートップ⑤の溝にカバートップ⑥のヒレが入ります。



## ■ ランナー数量調整方法

- ※ 壁面への取付け後は、上記のランナー数量調整はできません。  
※ 壁面への取付け後にランナーを追加したい場合は、SCランナー(補充後入れ用ランナー)を別途お買い求めください。  
※ SCランナー(別売)は静音タイプのランナーではありません。SCランナーをご使用の際は、カーテンがたたみ込まれる側に補充してください。

- ①レールセットを最大まで引き伸ばして、レール①からレール②を引き抜いてください。  
②レール端部からランナーの出入を行ってください。  
③レール④の中にレール①を入れるようにして組み立ててください。  
※カバートップ⑤の溝にカバートップ⑥のヒレが入ります。

- ①左右のキャップの内側にリターンフックの突起を差し込み、固定してください。  
②リターンフックにカーテンフックを取付けてください。



## ■ リターンフックの使用方法

- ①サイドキャップのリターンフックにカーテンをかけ、壁との隙間をなくすことで、横からの光漏れを軽減します。

光  
ドレープ  
カーテンドレープ側  
カーテン

- ②カーテンのフックはAフックが適しています。

Aフック  
カーテンリターンフック  
カーテン

- ③カーテンのリターン縫製寸法

リターン部分95mm  
10mm 85mm  
(ヒダをとらないフック)

- ④レールからブラケットが外れた場合

- ①取付け作業中にレールからブラケットが外れてしまった場合、下記の手順に従ってブラケットを取付けてください。

- ※ 締め板の向きに注意してください。

- ※ まだネジが締めないと外れてしまうのでください。

- ②ブラケット本体に締め板を合わせてください。

- ※ 締め板の向きに注意してください。

- ※ まだネジが締めないと外れてしまうのでください。

- ③締め板を後ろにスライドさせ、レース側レールの溝に締め板をはめ、締め板固定ネジ(M4×6)で固定してください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。



- ④ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑤締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑥締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑦締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑧締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑨締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑩締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑪締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑫締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑬締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑭締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑮締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑯締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑰締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑱締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑲締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ⑳締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ㉑締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ㉒締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ㉓締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ㉔締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

- ※ ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側